

事業概要説明書 [1]		事業番号	2-3											
事務事業名	敬老祝金支給事業	担当部名	福祉部											
事業開始年度	昭和 47 年度	担当課名	長寿支援課											
実施方法	直営	担当係	いきがい支援係											
根拠法令等	宮崎市敬老祝金条例													
事業の概要	目的 〔 何のために 〕	高齢者に対し敬老祝金を支給することにより、敬老の意を表するとともに、高齢者の生きがいづくりを支援する。												
	対象・手段 〔 誰(何)に対して、何をするのか 〕	<p>【旧清武町以外】(旧宮崎市・旧佐土原町・旧田野町・旧高岡町)</p> <p>①対象者 基準日(9月15日)において本市の住民基本台帳、外国人登録原票に1年以上登録された80歳、88歳、99歳以上の者</p> <p>②手段 9月の老人週間(9月15～21日)に民生委員等を通して贈呈</p> <p>③金額</p> <table border="0"> <tr><td>80歳</td><td>10,000円</td></tr> <tr><td>88歳</td><td>20,000円</td></tr> <tr><td>99歳以上</td><td>30,000円</td></tr> </table> <p>【旧清武町】</p> <p>①対象者 旧清武町域に3年以上居住し、基準日(9月1日)において満80歳以上の者</p> <p>②手段 9月中旬に各地区公民館で職員が直接贈呈</p> <p>③金額(祝金制度ではなく年金制度)</p> <table border="0"> <tr><td>80歳以上89歳以下</td><td>5,000円</td></tr> <tr><td>90歳以上</td><td>10,000円</td></tr> </table>			80歳	10,000円	88歳	20,000円	99歳以上	30,000円	80歳以上89歳以下	5,000円	90歳以上	10,000円
	80歳	10,000円												
88歳	20,000円													
99歳以上	30,000円													
80歳以上89歳以下	5,000円													
90歳以上	10,000円													
事業の必要性	当事業は、高齢者に対し敬老の意を表するとともに、高齢者が祝金支給を楽しみに、長生きすることに生きがいを感じるにより、高齢者福祉の増進が図られることから、事業の継続は必要である。													
コスト	平成22年度(予算)		人件費											
	直接事業費	66,743 千円	職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数									
	人件費	6,000 千円	正規職員	6,000 千円	0.8 人									
	総事業費	72,743 千円	嘱託職員	0 千円	0 人									
平成22年度 直接事業費内訳	<p>【旧清武町以外】 59,300千円</p> <p>○賞賜金</p> <p>80歳 10千円×2,820人=28,200千円</p> <p>88歳 20千円×1,176人=23,520千円</p> <p>99歳以上 30千円×248人=7,440千円</p> <p>○需用費(消耗品費、印刷費) 140千円</p>		<p>【旧清武町】 7,443千円</p> <p>○賞賜金</p> <p>80～89歳 5千円×1,005人=5,025千円</p> <p>90歳以上 10千円×240人=2,400千円</p> <p>○需用費(消耗品費) 18千円</p>											

事業概要説明書 [2]		事業番号	2-3		
年度		平成21年度(決算)		平成22年度(予算)	
直接事業費		74,706 千円		66,743 千円	
財源	一般財源	74,706 千円		66,743 千円	
	受益者負担金	0 千円		0 千円	
	その他	0 千円		0 千円	
成果目標 〔 どういう状態 を目指すのか 〕	<p>高齢者が、長寿を祝ってもらうことを喜びに感じ、敬老祝金を受け取ることを目標とし長生きすることが生きがいとなることにより、福祉の増進が図られる状態を目指す。</p>				
成果実績 〔 成果目標の 達成状況等 〕	[状況]	想定した成果を得ている。			
	[説明]	<p>本人や家族からお礼の言葉をいただくことがある。また、民生委員が対象者宅を家庭訪問し、祝金を直接手渡すことにより、高齢者見守りのきっかけ作りとなっている現状から、福祉の増進が図られている。</p>			
成果指標 〔 事業の実績 及び目標 〕	指標名 (下段: 指標の説明)	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度 (目標)
	贈呈者数(旧清武町を含む)	人	4,634	4,987	5,489
	-----				
事業の方向性 〔 事業の現状と 課題、今後の あり方等 〕	<p>高齢者人口の増加や合併に伴い、支給対象者数が増加することにより事業費が増大し、財政を圧迫している状況があるため、旧清武町の制度が、宮崎市の制度に統一される平成26年度に向け、支給金額や支給年齢の見直しについて、時機や内容を検討する必要がある。</p>				
特記事項 〔 参考情報等 〕	<p>○昭和47年度〔制度創設〕 80～89歳 2,000円 90歳以上 3,000円 ○昭和48年度〔金額・年齢改定〕 80～89歳 2,000円 90～94歳 5,000円 95歳以上 10,000円 ○昭和55年度〔金額改定〕 80～89歳 3,000円 90～94歳 5,000円 95歳以上 10,000円 ○平成11年度〔金額・年齢改定〕～節目支給に変更～ 80歳 10,000円 88歳 20,000円 99歳以上 30,000円</p>				

## 敬老祝金支給事業補助資料 【長寿支援課】

### 1. 経緯

宮崎市では、昭和47年度から高齢者に対し、敬老の意を表するとともに、長寿を祝ってもらう喜びを通して、生きがいを促進することを目的として、毎年9月に敬老祝金を贈呈しています。

制度創設当時は、80歳～89歳に2,000円、90歳以上は3,000円でしたが、翌年度に90歳以上について、90歳～94歳に5,000円、95歳以上を10,000円に、昭和55年度に80歳～89歳の金額を3,000円に増額し贈呈してきました。

その後、平均寿命の延伸に伴う制度の見直しにより、平成11年度からは、現制度の節目による支給（80歳、88歳、99歳以上）に改正しました。

また、平成18年1月に佐土原町、田野町、高岡町と合併し、旧佐土原町域につきましては平成18年度から、旧田野町・旧高岡町域につきましては平成22年度から制度統一しています。なお、平成22年3月に合併した清武町につきましては、合併調整方針により、平成26年度からの制度統一を予定しています。

なお、100歳については、百歳長寿祝金支給事業により、敬老祝金とは別に7万円の祝金を贈呈しています。

### 2. 問題点

高齢者人口の増加や市町村合併に伴い、支給対象者が増加することにより事業費が増大し、財政を圧迫している状況です。なお、清武町との合併調整方針により、平成25年度までは旧清武町の制度が継続されることから、適切な時機に支給金額や支給年齢の見直しを検討する必要があります。

### 3. 贈呈者数及び事業費

旧宮崎市・佐土原町域	年度	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	区分	人数(人)	金額(千円)	人数(人)	金額(千円)	人数(人)	金額(千円)
	80歳	2,339	23,390	2,319	23,190	2,612	26,120
	88歳	764	15,280	1,043	20,860	1,011	20,220
	99歳以上	147	4,410	179	5,370	208	6,240
	小計	3,250	43,080	3,541	49,420	3,831	52,580
旧田野町域	85～89歳	203	2,436	209	2,508	207	2,484
	90～94歳	106	3,180	107	3,210	119	3,570
	95～99歳	36	1,800	34	1,700	39	1,950
	100歳以上	8	800	7	700	5	500
	小計	353	8,216	357	8,118	370	8,504
旧高岡町域	80歳以上	990	4,950	1,014	5,070	1,053	5,265
	うち90歳以上	181	186	196	166	197	159
	うち100歳以上	3	300	7	700	11	1,100
	小計	990	5,436	1,014	5,936	1,053	6,524
合計		4,593	56,732	4,912	63,474	5,254	67,608

■ 主な中核市の状況

※ 節目支給を行い、金額等を見直した市

中核市名	人口(人) 【65歳以上人口】	対象者	金額(円)	備考
宇都宮市	506,396 【98,302】	80歳	10,000	H19年度見直し前 80歳 30,000円 90歳 50,000円 100歳 100,000円
		90歳	30,000	
		100歳	100,000	
金沢市	445,418 【94,334】	88歳	30,000	H20年度見直し前 77歳 5,000円 80歳 10,000円 88歳 15,000円 90歳 20,000円 99歳 30,000円 100歳以上50,000円
		99歳以上		
福山市	465,363 【105,114】	88歳	20,000	H21年度見直し前 77歳 10,000円 88歳 20,000円 99歳 30,000円 100歳以上50,000円
		99歳		
		100歳以上		
大分市	474,539 【94,787】	75歳	5,000	H21年度見直し前 80歳 20,000円 90歳 30,000円 100歳 200,000円と記念品
		80歳	10,000	
		90歳	20,000	
		100歳	100,000	
長崎市	446,410 【109,802】	77歳	お祝いメッセージ	H20年度見直し前 77歳 10,000円 88歳 30,000円 99歳 50,000円
		88歳	お祝いメッセージ	
		99歳	50,000	
鹿児島市	603,444 【126,051】	88歳	30,000	H18年度見直し前 88歳 30,000円 99歳 100,000円 100歳以上 200,000円
		89歳以上	記念品	
		100歳	200,000	

【現状】 (1) 支給年齢：77歳又は80歳、88歳又は90歳、99歳または100歳の節目支給が大半  
 (2) 支給金額：平均80歳8,425円、88歳24,333円、100歳101,000円

■ 県内各市の状況

市名	人口(人) 【65歳以上人口】	対象者	金額(円)	備考
都城市	171,506 【44,212】	80歳	10,000	H22年度廃止 88歳 15,000円 99歳 30,000円
		90歳	20,000	
		100歳以上	50,000	
延岡市	133,666 【35,744】	80歳	5,000	
		88歳	10,000	
		99歳	20,000	
		100歳	50,000	
		101～104歳	20,000	
		105歳以上	30,000	
日南市	57,339 【18,248】	80歳	10,000	
		88歳	10,000	
		100歳	50,000	
小林市	49,272 【14,393】	80歳	10,000	
		88歳	10,000	
		100歳	30,000	
日向市	64,491 【15,420】	80歳	10,000	
		88歳	20,000	
		90歳	30,000	
		99歳以上	50,000	
		※100歳	10,000	
串間市	20,683 【7,470】	80歳	5,000	H20年度廃止 88歳 10,000円 99歳 30,000円
		90歳	10,000	
		100歳以上	30,000	
西都市	33,627 【9,758】	77歳	5,000	
		88歳	10,000	
		99歳	20,000	
		100歳以上	30,000	
えびの市	21,741 【7,603】	80歳	5,000	
		88歳	10,000	
		99歳	20,000	
		100歳以上	30,000	